

石川モンゴル親善協会だより

～ Байгаль Эх Байгал Эх 母なる自然 ～

第5号

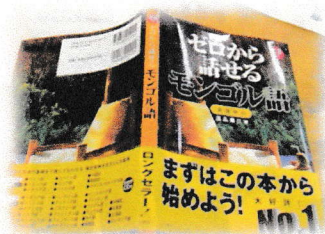
石川モンゴル親善協会事務局
事務局長：藤木 正範
〒920-0862 金沢市芳斉 2-11-18
TEL : 090-9449-4323
E-mail : fujiki4323@gmail.com



【モンゴル語教室の案内】

3月より金沢大学モンゴル人留学生のドーヤさんを先生として迎え、モンゴル語教室が始まりました。老若男女がモンゴル語に悪戦苦闘しつつも、笑い声の絶えない楽しいクラスが行われています。開催日は毎月第2・第4土曜日。参加費は月2,000円です。新規参加者（非会員の方のご参加も）大歓迎！！日本にいながらにして、モンゴル語を学べるチャンスはなかなかありませんよ！！（詳細は協会事務局までお問い合わせください）

テキストは市販の『ゼロから話せるモンゴル語』（CD付）を使い、先生が日本語を使いながら分かりやすく会話の練習をしてくれています。現在、10～15名の方が勉強中です。



講師

Dulamsuren Oktyabri
（通称ドーヤさん）



【モンゴル語教室の主な目的】

①モンゴル語・文化を学ぶ

本協会では、近い日にモンゴル訪問を企画しております。その際に、カタコトでもいいのでモンゴル語で現地の人と交流できるようになりたいという希望を持ちながら勉強しています。また、モンゴル語学習を通して、様々な文化を学び、モンゴルへの興味を持つ人をより多くしたいという希望もあります。

②モンゴル人留学生の支援

本協会では、日頃石川県在住のモンゴル人留学生・ご家族のサポートなどをしております。ここは異国の日本ということで、慣れない生活の中での勉強、時には出産など、様々な面で本協会がサポートをする機会があります。この勉強会の参加費もそういったモンゴル人留学生さんの支えとなるために使われています。

【H24 年度忘年会】

2012年12月に忘年会がスカイホテルにて行われました。金沢にいるモンゴルの方10人（赤ちゃん2人）を囲み、美味しい料理やビンゴゲームを楽しみました。パーティーの始まりには、内モンゴルの二胡の演奏も楽しみました。モンゴルの楽器と言えば「モリンホール（^{ばとうきん}馬頭琴）」なのですが、金沢に演奏できる方がおらず、二胡はその親戚の楽器になります。また、会の途中では、藤木氏が「狼」にまつわる話を写真とともにお話してくれました。



【モンゴル・ベビーブーム！？】

2012～13年は石川県でモンゴル人の赤ちゃん3名が産声を上げ、本協会にとっても喜ばしい年となりました。そして、本協会から有志でたくさんのベビー用品がご家族に贈られました。



新規会員の声 道上陽介

サェンバイノー。道上陽介（31）と申します。

私は大学を卒業後、青年海外協力隊の日本語教師隊員として2012年～2013年の1年間、モンゴル第2の都市・ダルハンで活動をしていました。

在モンゴル時代に教え子（高校生）だったイジレーさんと金沢の地で再会し、現在は金沢市内にある専門学校の日本語学科でイジレーさんの弟さんのエルデネ君の担任をしています。

そのようにモンゴルとは不思議な縁を感じ、2012年10月から会員にさせていただきました。今年の3月には「日本語教師の目から見たモンゴル」というテーマでの講演を行いました。私が自分の目で見て感じたモンゴルのすばらしさ、美しさ、面白さ、はたまた問題点などなど、本協会での活動をできるだけ多く伝えていけたらと思っています。また、ここでの出会いが、さらに私とモンゴルを深くつないでくれると信じています。

今後ともよろしく願いいたします。



前列一番左：道上（当時23歳）

前列左から二番目：イジレーさん

石川県在住モンゴル人留学生の家族紹介・近況報告

★Zanabazar Enkhbaatar (通称：ザナーさん)

2012年11月に、私の息子が生まれ、「Hangal (ハンガル)」と名付けました。言葉では表せないくらい、とても幸せです。私は日々の勉強や活動が忙しく、息子と多くの時間を過ごせません。でも、妻の「Undram (オンドラム)」と息子は、金沢の緑に囲まれながら、楽しく毎日を過ごしています。家族で金沢での生活を楽しみ、富山県のチューリップフェスティバルやバルーン大会にも行きました。人生計画の中で、残念ながら私達家族は今年の6月にウランバートルに帰ることにしました。妻は就職するつもりです。私も4月に博士号を取得したら、家族の元に戻ります。



★Dulamsuren Oktyabri (通称：ドーヤさん)

わが家の家族構成は、父と母と姉と兄に妹、そして私です。私の父は高校の先生でした。今は92番学校の校長をしています。私の母は21番学校の校医でした。今は孫息子のお世話をしています。今年の夏、両親が金沢に来る予定があります。姉は結婚して息子が一人います。妹も結婚して娘が二人います。弟は大学で日本語を勉強しており、去年、金沢に来たこともあります。いっしょに過ごせてとても楽しかったです。私は201

1年4月から金沢大学がん進展制御研究所の機能ゲノミクスという研究室で勉強と研究をしてきました。博士の三年生です。日本にいううちに日本語もマスターしたいと思い、勉強しています。



★Tolya Ijilbayar (通称：イジレーさん)

こんにちは。イジルバイヤルです。私は現在、金沢大学の博士課程で数学を学んでいます。去年10月には弟のイジルエルデネが、留学生として専門学校アリス学園の日本語学科に入学しました。大阪大学にいる夫のハンガイも大阪と金沢を行ったり来たりしています。息子のテムゲは1歳2ヶ月になり、もう歩いて意味がある3つの言葉を言っていますよ。3つの言葉は、「ママ」と「パパ」と「ちょうだい」です(*^_^*)



H25年度の年間活動計画

寄稿「これからの協会の在り方」

◎通年（毎月第2第4土曜日）

モンゴル語教室

◎7月頃

モンゴルゲル体験

◎10月19日（土）・20日（日）

国際交流祭り参加

昨年度の内容

2012年9月29日（土）・30日（日）の2日間、金沢市役所前広場・庁舎内で国際交流祭りが行われた。

モンゴル親善協会は、例年の通りポーズ・スーティ茶・ポテトサラダなどを販売した。来沢間もないエルデネ君（イジレーさんの弟さん）が作り方の実演を見せ、注目を集めていた。

一方、物品販売の方は、中谷アングルマさんが仕入れてきた小物、キーホルダー、ストラップ、財布など、品数も例年より多く好評だった。

庁舎内では、映像による「モンゴルの歴史」・「モンゴルスーティ茶の作法」などが紹介された。

◎12月

モンゴル研究会／忘年会

◎2月頃

モンゴル料理教室

（活動に関する詳細は協会事務局までお問い合わせください）

これまで幾度か協会の目標に、会員募集を行おうと確認したが、一向に新規の入会者が増えない、一方、旧来からの会員の参加も減少し、脱会する人もある。協会行事に魅力がないのか、或いは人間関係に起因するのかな、考えなくてはならないことである。



関口宣克氏

協会の目的は、石川県に在住するモンゴル人に対する慈善活動を行うことであるが、協会の活動は、会員の年会費を事業予算に充当し、わずかな会計の遣り繰りで賄っている有様である。協会の運営や活動資金としては脆弱の極みであり経済的基盤を整える事は、維持運営の面で検討すべき課題である。

日本国内のモンゴル国との活動を行っている代表的な親善団体は、日本モンゴル協会、日本モンゴル親善協会、日本モンゴル友好協会、いずれの団体も法人登記され、定款には付帯する経済行為を記している。

昨今のモンゴル国との外交関係は「日本モンゴル基本行動計画」名の条約が締結され全ての支援プログラムには予算措置がおこなわれている。ここに、草の根的にでも参入や加担する取組みを協会事業の一部として編成しなければならない。

慈善活動が目的の協会ではあるが、国際親善は一步進むと、国際協力活動であり、その中から生ずる経済活動を行いたいと思う企業や、個人は少なからずある、企業や個人が行う経済協力を側面的であれ後押しができれば、本協会財務に対する資金協力は得られると思う。

未だ発展途上にあるモンゴル国との最良好な今般の外交環境の基で、草の根的にでも、本協会はこの様な取り組みを事業の在り方として行えば、友好親善団体として、社会で大きく認知されること事と成りえるだろう。

石川モンゴル親善協会の概要

本協会は、2007年6月に駐日モンゴル国特命全権大使レンチェンドー・ジグジツ氏の金沢講演をきっかけとして、これまで草の根運動としてモンゴルとの友好・親善に尽力された人々が結集して、2008年2月9日設立されました。現在、多数の個人会員、賛助会員、法人団体が加盟いたしております。本協会は、石川県民とモンゴル国民との交流を促進して、日本とモンゴル国の相互理解と親善の増進に寄与することによって、アジアの安定、ひいては世界平和に貢献することを目的としています。それゆえ、本協会はその目的推進のため、全国各地の日本、モンゴル両国の友好団体と連携しながら、以下の諸活動をおこなっております。

1. 日本とモンゴル国との経済、及び文化交流の促進。
2. 日本、モンゴル両国の事情の紹介と研究。
3. 石川県在住のモンゴル人との交流、支援。

モンゴル料理の食事会や、ゲル生活体験、馬頭琴演奏会の企画など、モンゴル文化との交流を企画しております。とても楽しい会です。本協会の趣旨に賛同される方は、是非、私どもと一緒に活動しませんか。

会費は3000円です。（入会金1000円）

連絡先

石川モンゴル親善協会事務局

事務局長：藤木 正範

〒920-0862 金沢市芳斉 2-11-18

TEL : 090-9449-4323

E-mail : fujiki4323@gmail.com